

BUTTERFLY EFFECT ZERO



R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

待て
今、怒りにまかせて
剣を振ろうと
しただろう





『BUTTERFLY EFFECT ZERO』

発行者：とすとすFスキー
発行日：2023年5月6日
印刷所：サングループ様
連絡先：noirrowze@gmail.com

- この漫画の著作権はとすとすFスキーにあります。
- この漫画を著作者の許可なくインターネット上にアップロードはする行為は犯罪です。(著作権法23条)
- 10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第1項)

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi) has not permitted following,

- Reproduction of this WORK.
- Making of all of means of copies of this WORK.
- Resale of this WORK.
- This WORK is done in the scanning and upload to the Wired network (The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK by the Wired network and the resale.



深い山奥の
熱帯雨林に囲まれた
その村には

村独自の宗教を信仰し
薬学と呪術に長けた
獣人の民族が
多くの集落を形成して
暮らしていた

その昔、
森から現れた粘性の怪物
通称「アミーバ」の集団が
村を襲撃
多くの村民が犠牲となった

討伐隊員
クリス

それから村人たちは、
彼らのなかでも戦闘能力の高い
者たちが討伐隊を結成し
村周辺の警護とアミーバの討伐に
従事するようになった。

悲鳴が聞こえたのは
このあたり…
微かに
匂いも残っている

…茂みの向こう
近くにいる！



少し小柄だが
おそらく成体だな

次の犠牲者が
出る前に
始末しておかなければ



アメーバとの
意思疎通は不可能
人や家畜・作物など
捕食対象は様々

粘性の体は
攻撃を受けても
瞬時に再生する
飲み込まれると
逃れるのは非常に困難



そのため
貫通特性を付与した刃物で
弱点である核を破壊することが

唯一の討伐方法である



…だが本当に
コイツが人を襲ったのか？

喰った直後なら
血肉の匂いが強く
するものだが…

気配は無いが
他の個体が潜んでいる
かもしれん
ズーマ、何か匂うか？

……っと、
アイツは今日
いないんだっとな

待ってよクリス
オレも行く！

ペレから聞いたぞ！
女王個体が
出たかもって！

昨日も隊員が
行方不明に
なったんだろ？！

薬で嗅覚も
戻ってきたし、
役に立ってるって！

クリスだけ1人で
討伐行くなんて
危険すぎるよ！

ズーマ…

仕方ないだろう
隊員はどこも
人手が足りないんだ

それに発情期は薬じゃ完全には抑えられない

微熱や動悸もまだあるんだろ？

……ッ!!



俺たち獣人族は発情すると感覚が麻痺して放つ匂いも濃くなる

アミーバ共の格好の餌食だ

それに普段より体温が高いせいで

襲われたら間違ひなく卵を産み付けられて苗床にされる

ただ喰われるよりよっぽど過酷で惨たらしい死に方だ

そんなことズーマだってよく知っているはずだろう？

もちろんクリスが1人で討伐に行くのが心配だからだよ

……でもそれだけじゃない

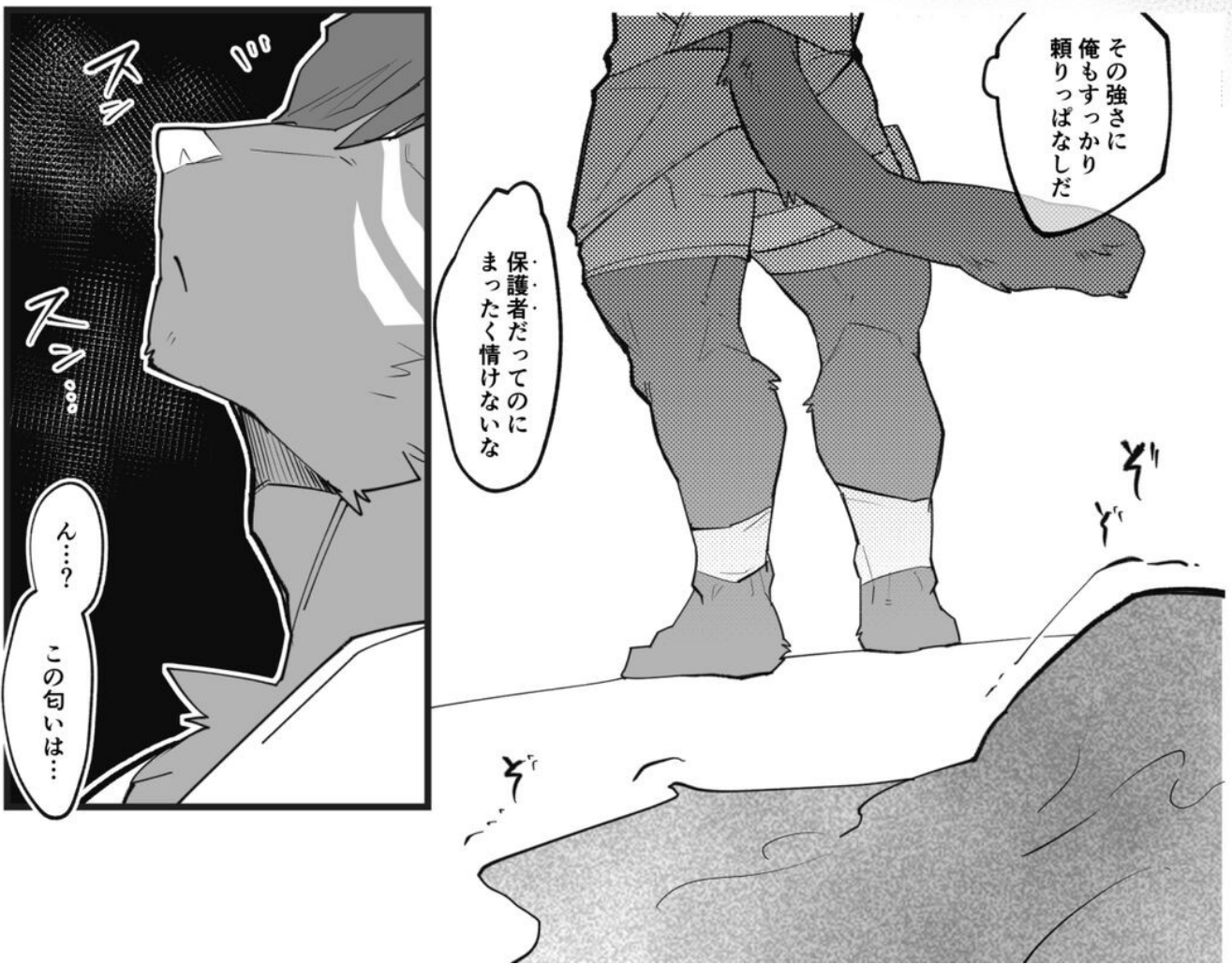
オレは力が弱くて投擲ができないし、討伐数だって一人前になるためには全然足りてない

それなのに発情期で頻繁に討伐を休んでたらいつまでも強くなれないよ!

もう成人なんだから早く正式な隊員に認められて独り立ちしなきゃいけないのに……

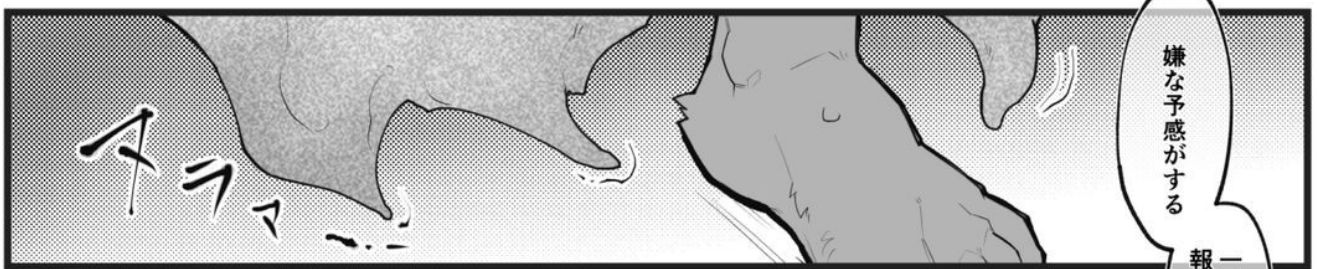
そんなに必死になるのは何か理由があるのか？





近くに飛んでいる
気配は無いのに
この匂いの強さ…
相当な数が
群がっているの
だろうか

しかし
群れを形成する
習性は無かった
はずだが…?



何故だ!?
核を破壊されて
動ける個体が
いるのか!?

それに
アミーバに襲われたら
即座に捕食されるか

呑み込まれて
卵を植え付けられるはずだが
そのどちらでもない

蝶の匂いがする方へ
引き摺られている...!?

何かに掴まって
抜け出すしか...

うらやああ!!

離せ!!!

まずい...

手足が
動かせない!!!

...ッ!!





まさかと思ったが
やはり…

女王個体…!!

複数の核を持つとは
聞いていたが
それを使って
体の一部を固に変化
させていたのか

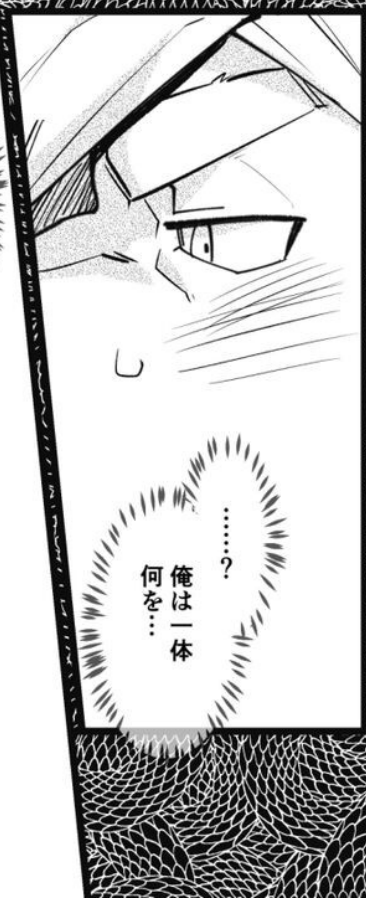
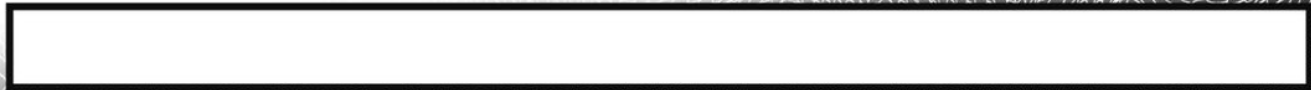


つまり
この異常な数の
幻惑の蝶は…



弱い生物は捕食し

強い生物を捕獲して
苗床にするための…!!





お、おい
何を……

やめろ……

やめろ……!!

俺はそんなこと
望んでない……!!

クリスはずっと
我慢してたんよな

でももう大丈夫だよ

オレもクリスさんだよ

オレの身も心も
全部クリスにあづかる
好きなだけ抱いてほしいよ

もしかして
緊張してる？

大丈夫
オレにまかせて

んぐっ……

クリスの気持ちのせい
弱いてそう
全部知りなひん大

ああっ！
や、やめろズーマー！



でないとも
もう……
我慢できねえ……ッ……

う、ぐああ……っ!!



ああっ……
ぐ、があ……っ……!

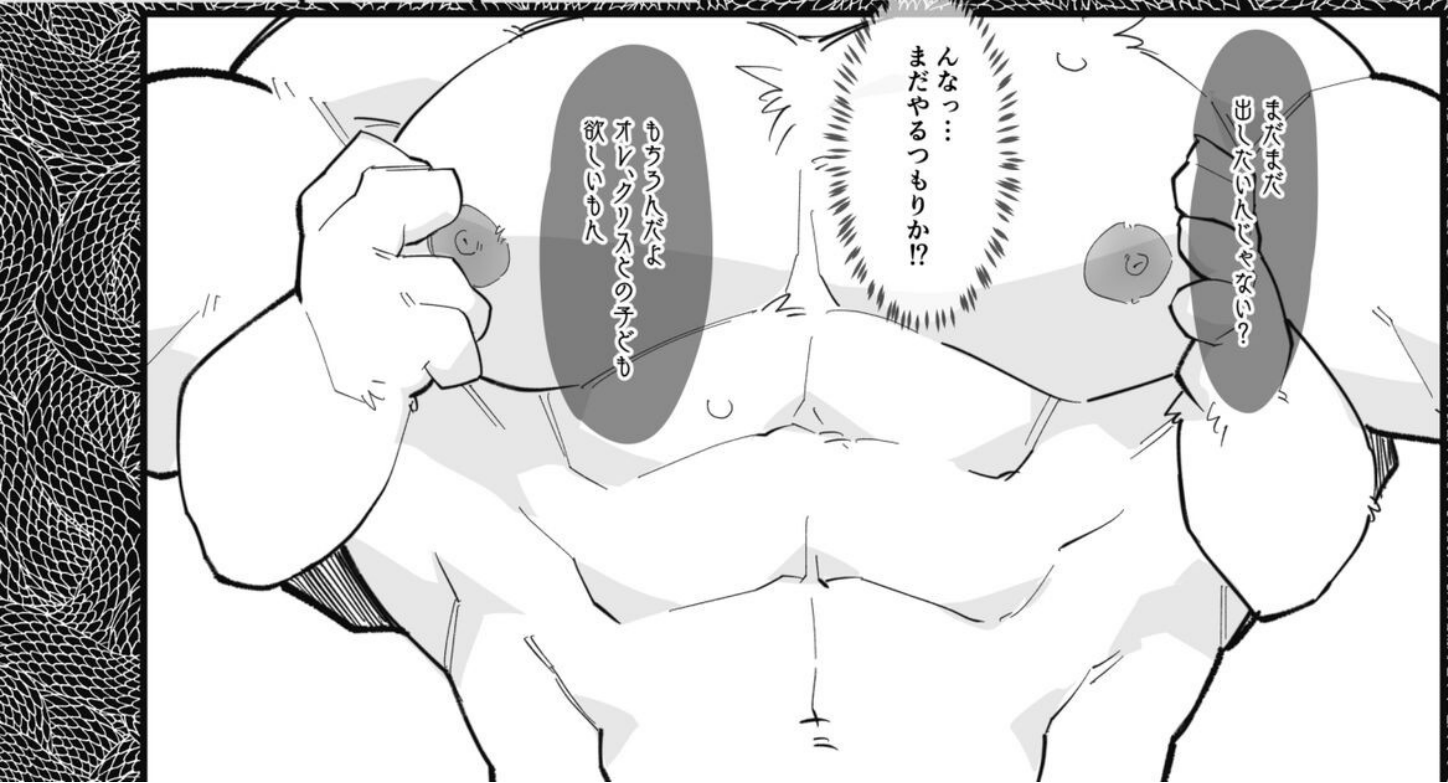
ああ! 気持ちいいさ!
もういいから
啜えるのやめろ!

えへへ、
クリス気持ういい?

失っばから
しよつばい汁が
なくさん出てう
クリスが
寒じてくれて
うれしいな



いつはいい出たね
飲んじゃったなあ♡



まだまだ
出したいんじゃない?

んなっ:
まだやるつもりか!?

もちうんだよ
オレ、クリスとのチとも
欲しいもん



はっ...
はは...

そうだ
俺だってズーマと
家族になれたかったんだ

家族になって
ガキ作って
死ぬまでズーマと
一緒にいてえんだ...!!

イクぞ...
中に精液
たっぶり出すぞ...

イクつ...
ぐあああッ!!



嬉しんだよクリス
オレのチビ字んで
くれよよね?

もちろんだ...!
俺のことも
孕ませてくれ...ッ!!



2人で
ガキ作って
幸せな家庭に
しような...ッ♡

んおおおおっ!!

びゅるる!!

ッはああ...っ
あッ...あああ...♡

どく

チンポとケツ
両方気持ちよくて

シユポ

♡♡♡

♡♡♡

シユポ

またいく...ッ
精液出るぞおッ!!

うあーっ...

ああ...ッ...

はー♡

はー♡

ああ...
気持ちいいぞ
ズーマ...

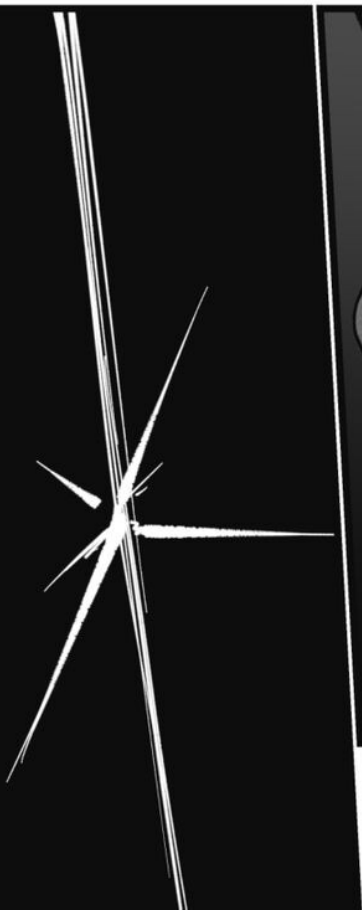
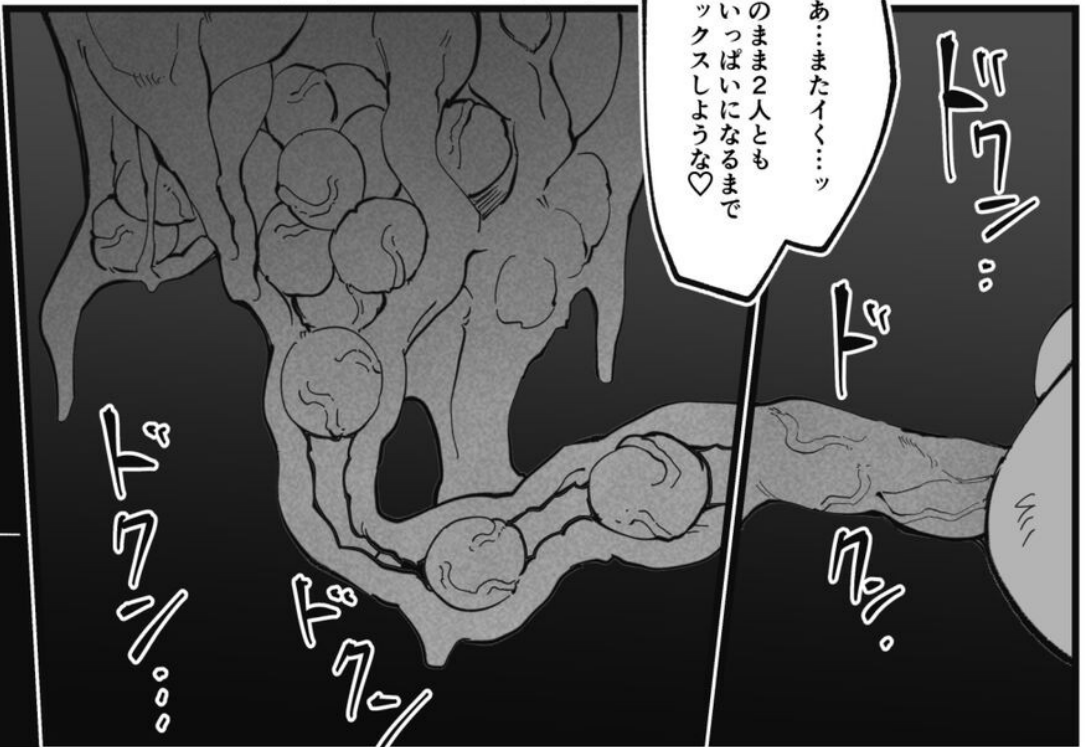
ズーマああ...♡



おお、そうか…
いいぞ…
ズーマの精液
たっぷり出してくれ



ああ…またイク…ッ
このまま2人とも
腹いっぱいになるまで
セックスしような♡





何だ…？

俺は一体…
夢でも見ていた
のか…？



目を覚ませ!!!

クリス!!!



いや違う、
蝶の毒で幻覚を
見ていたのか

風が吹いて
毒が薄まっていく

あれは…まさか…



……
こんな時に
何考えてんだ
俺は

うわああ!!
メチャクチャ
こつち見てる

どうしよう
どうしよう!!

今はこの状況を
どうにかしなければ

ああ……
ズーマの匂い
ズーマの感触
柔らかくて
温かい

大丈夫か!?
危ないところ
だった……

あれって
女王個体だよな……
あちこちから
核の匂いがする!
あんなの
どうやって倒せば
いいんだよ!!

倒すのは無理だ
撤退するぞ

発煙玉あるか?

う、うん!



目の近くに投げて
爆発させる！

視界が遮られれば
アミーバは動けないはずだ

目撃！！



動きが止まった！

一瞬だけだ
煙が晴れる前に逃げるぞ！

お、おう！



頑張れ
もうすぐ
討伐隊本部だ！



…ッ!!

大丈夫か!?



薬の効き目が切れてきたか…

本部に着いたら癒者に診てもらおう



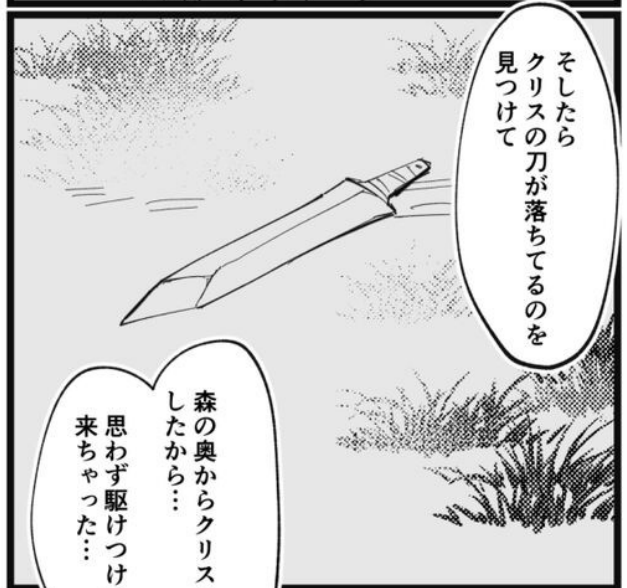
そうだ
礼がまだだったな
ありがとう。
ズーマのおかげで
助かったよ

よくあの場所が
分かったな

…匂いがしたんだ



あの後、
やっぱりクリスが心配で
オレも討伐に向かったんだ



そしたら
クリスの刀が落ちてるのを見つけて

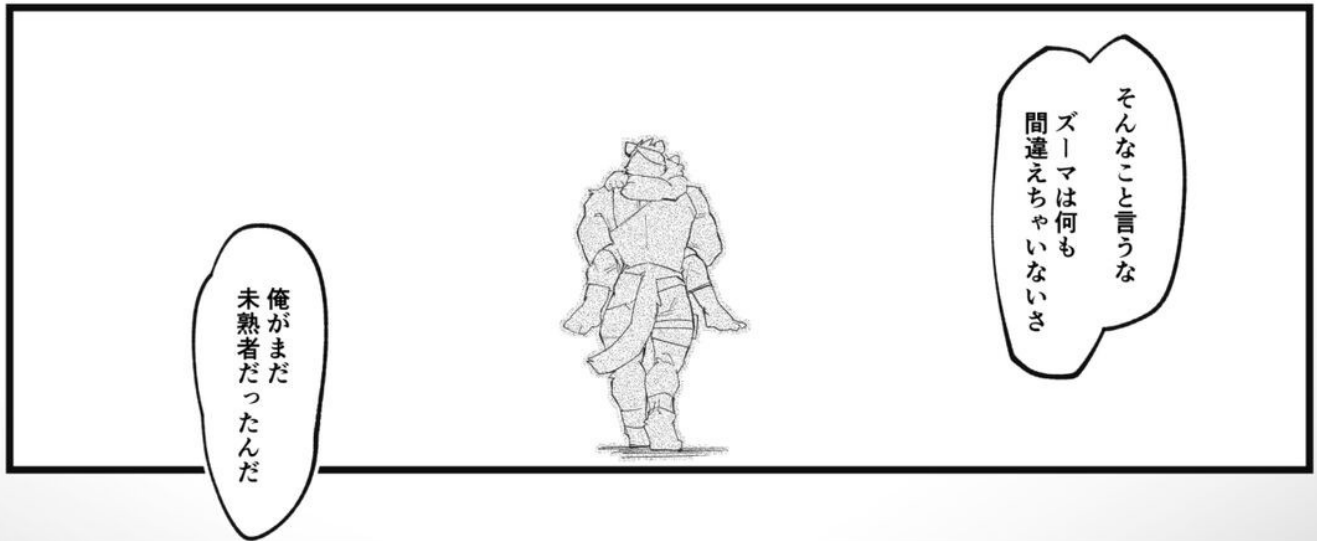
森の奥からクリスの匂いがしたから…
思わず駆けつけて
来ちゃった…



そのとき
オレが本部に知らせて
増援を連れてきたら

あいつを倒せたかも
しれないのに…

オレがもし…
一人前でもっと強ければ…



俺がまだ
未熟者だったんだ

そんなこと言うな
ズーマは何も
間違えちゃいないさ



ほう
ズーマの保護者になりたい、と

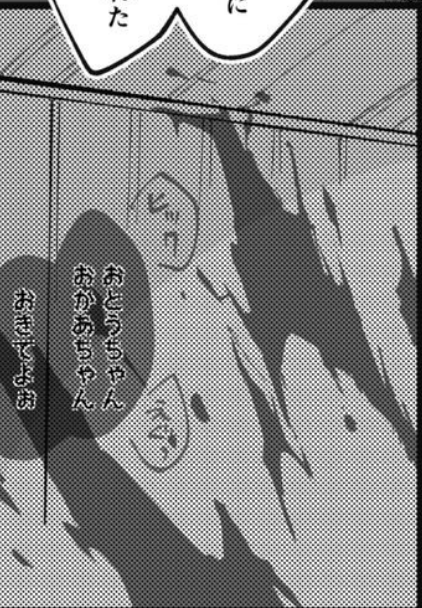
はい、村長

殺された友人と
生き残った友人の子に
特別な情を抱くのは
自然なことだ。
だが、村の教えを忘れた
わけではあるまいな

成人の二人が子を持ち
愛し合う家庭を築いたならば
守護神より最大の恩寵を賜うん、

ズーマは村の外れに住む
子を為せない番に
引き取ってもらおうと
話を進めていたのだ

クリスはこれまで
見合いの話を断り続け
今も独り身と聞く
それとも番となる
相手が居るのか？



おどろちゃん
おつかあちゃん
おまてよお

いたいよ
ごわいよ



神の御加護を
自ら拒否し
一人でズーマを
護り育てる

…ということ
間違いは無いな？

間違いありません
覚悟ならできています。

俺はズーマが
生まれたときから
彼の両親と付き合いが
あります
身寄りのない俺に
彼らは家族のように
親しくしてくれました



俺の全てを賭けて
ズーマを幸せに
してみせます！



だからどうか
俺にあの子を
護らせてください…!!



……

…よかろう。

村長として、
クリスがズーマの
保護者となることを
認めよう



ズーマの為だなんて
詭弁だ

俺はお前を助けることで
あの日、お前の両親を助けられなかった
俺自身が救われたかったんだ

お前はどんどん
強くなるのに

俺はずっと
弱いままだ



続く

